イリノイ州日本語教師会（**IATJ**）

2026年 秋季研修会ご案内

テーマ『変化する教室に応える日本語教育～**AI**時代の教師の役割～』

日時　**2026**年**10**月**17**日（土）午前**9**時～午後**4**時**30**分（午前**8**時**45**分受付開始）

場所　Elk Grove High School, 500 W Elk Grove Blvd, Elk Grove Village, IL 60007
※高校のほかのイベントの妨げにならないよう指定された駐車場と入口をご利用ください。（下記地図参照）

概要　本研修会では、AIが教育現場にもたらす変化を踏まえながら、これからの日本語教師に求められる役割について考えます。生成AIを活用し、限られた時間の中でも学習者一人ひとりのニーズに応える区別化・個別化指導をどのように実現できるのか、具体的な活用例を交えながら検討します。後半は、AIを利用した成功例・失敗例をライトニングトーク形式で共有していただき、さらに、教師だけでなく学習者によるAI使用について意見交換します。

Illinois Continuing Professional Development Unit (CPDU) 5 units 取得可

講師　竹山　輝　　University Laboratory High School, University of Illinois Urbana-Champaign

＜略歴＞
東京学芸大学教育学部卒業。アメリカで10年以上にわたり、K–12教育を中心に、日本語教育・継承語教育・オンライン教育に携わる。現在はUniversity Laboratory High Schoolで日本語を指導する傍ら、Z会栄光において毎週15名以上の個別指導を担当し、一斉授業と個別指導の両方の経験を生かし、学習者一人ひとりに応じた学習デザインに取り組んでいる。

生成AIを活用した教材開発、学習の個別化・差別化、音楽生成AIを活用した「Singing Grammar」の実践・研究を行い、AATJ、ICTFL、MHB、eLCCなど国内外の学会・研修会で発表。現在は、教師の観察や意思決定を支援するAI活用を通して、学習者一人ひとりに応じた学習デザインや、AI時代における教師の役割について実践・研究を進めている。

参加方法　参加登録フォームよりご登録をお願いいたします。

期日　　**2026年10月4日**（定員**40**名に達し次第締め切ります。）

※ 期日以降は、席に余裕があれば参加いただけますが、お弁当のご用意はできませんのでご了承ください。

参加費　IATJ会員無料*，　非会員 $45

***2026年9月20日までにIATJ会員**の確認ができない場合は、非会員料金となります。2026年度更新を済まされていない方は早めに更新をお願いいたします。

参加費には昼食も含まれています。当日受付にて下記のいずれかの方法にてお支払いください。当日領収書を発行いたします。

・チェック（Payable to: Illinois Association of Teachers of Japanese）
・現金
・Zelle**（Send to: ILTeachersofJapanese@gmail.com　）
　**送信先アドレスを間違えないようにコピペしてください。払い戻しはできません。

※ 交通費補助　　Cook, DuPage Lake, McHenry郡以遠よりお越しの**IATJ**会員（**2026年9月30日**時点）の先生に交通費の補助をいたします。詳しくは参加登録フォームをご覧ください。

【お問い合わせ】 illinoisATJ@gmail.com

【プログラム】

8:45〜	受付開始
9:05-9:15	IATJ挨拶
9:15-10:15	講義1：生成AIツールと教師の役割
10:15-11:15	講義2：実践例紹介
休憩	
11:30-12:30	実践作業
昼食	
2:00-2:45	実践作業報告・ディスカッション
2:45-4:10	ライトニングトーク・ディスカッション
4:10-4:20	閉会

【駐車場・会場入口】

下記地図にある駐車場を利用し、**Door 1**よりお入りください。
フットボール球場が見える駐車場には止めないようお願いいたします。
建物入口が施錠されている場合は、クリスティ先生（**847-346-4669**）までご連絡ください。

Elk Grove High School, 500 W Elk Grove Blvd, Elk Grove Village, IL

